

2026-27年度のための 地区会員増強セミナー報告

クラブ奉仕委員会 委員長

福田 忠

(大阪難波RC)

日 時：2026年5月23日(土)10:00～12:00

会 場：大阪YMCA国際文化センター 2階大ホール

出席者数：地区関係者47名 クラブ出席者136名 合計183名

まず吉川ガバナーより、今年度新たに発足した2クラブについてお話になられ、地域一体となって行われました八尾Garden RCの創立記念式典の説明がありました。続いて横田ガバナーエレクトから次年度は会員増強をクラブ活性化と一体的に捉え、「地区拡大増強委員会」を「地区クラブ奉仕委員会」へと改め、その下に「会員増強小委員会」「交流活性化小委員会」「新クラブ結成小委員会」の3つの小委員会を設置する方針を発表されました。それぞれが連携し、「入りたいロータリー、辞めたくないクラブ」づくりを目指すという、次年度の活動理念と方向性を示されました。

その後、各小委員会委員長から具体的な活動方針をご説明いただきました。会員増強小委員会市村委員長から、既存会員の満足度向上と並行した効果的な入会勧誘方法の構築、交流活性化小委員会深井委員長は、クラブ内での親睦を深めるとともに「TOMOGAKI SITE」を活用、他クラブとの連携を強化するイベント企画の推進、そして新クラブ結成小委員会近藤委員長は、衛星クラブ設立に向けた戦略的アプローチについて、それぞれ熱のこもった発表が行われました。引き続きガバナー表彰制度に関する説明が、拡大増強委員会堀田副委員長より行われました。会員増強に特に尽力されたクラブおよびロータリアンの功績を讃える本制度は、地区全体のモチベーション向上に大きく寄与するものと期待されます。

また、ご参加された皆さまの意識調査を「ライブアンケート」を用いて行い、司会の近藤委員長が効果的な質問設計の手法を解説、即時フィードバックが得られる「ライブアンケート」の各クラブの卓話時での利用を推奨されました。

セミナーのまとめとして、私より3小委員会の連携の重要性をお話しさせていただきました。会員増強は単なる「数」の問題ではなく、クラブの「質」と「活力」を高める総合的な取り組みです。交流活性化を通じて会員一人ひとりがロータリーの価値を実感し、新クラブ結成を通じてロータリーの輪を地域に広げていく。これら3つの小委員会が有機的に連携することで、地区全体のさらなる発展を実現できると確信しております。

最後、延原パストガバナーからのご挨拶では、当地区がいち早く3小委員会体制を導入したことを称賛され、次年度への強い期待を表明されるとともに、会員増強にはリーダーの熱意が不可欠であると述べられました。また、3年間にわたり地区拡大増強委員長を務められた樋口委員長に深く謝意を表されました。

セミナーにご参加いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。クラブ奉仕委員会一丸となり、RI第2660地区のさらなる活性化に全力で取り組んでまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

